

坂東地域アグリ通信

平成27年6月20日
坂東地域農業改良普及センター 発行
Tel : 0297-34-2134 Fax : 0297-34-3291

アグリセミナー開講

5月29日（金）、当普及センターでアグリセミナーを開講し、21名が参加しました。

セミナーでは、青年農業士の金久保貴哉氏を講師に迎え、「これまでの10年間、これからの10年間」と題し、受講生へのエールや農業者仲間の大切さなど、非常に参考になる話をさせていただきました。後半のワークショップでは、活発な意見交換が行われ、受講生同士交流を深めました。

今後も病害虫防除や農薬、土作りなどの講座を行う予定です。



アグリセミナーの受講は
随時受け付けています。

県西フローリスツが花き市場で 展示即売会を開催

6月8日（月）、県西地域の若手花き生産者組織「県西フローリスツ」は、東京砦花き園芸市場において、展示即売会を行いました。

会員は、売参人や市場関係者と意見交換をしながら、注文を受けていました。また、市場内の見学も行い、全国から出荷されている様々な鉢花を見て、生産者は多くの刺激を受けていました。

若手花き生産者の経営改善につながる、有意義な展示即売会となりました。



新型ネギ収穫機の現地検討会を開催

坂東市農業振興協議会（市・JA・普及センター等で構成）では、中・小規模ネギ生産者向けの新型自走式収穫機の現地検討会を、6月15日（月）、16日（火）の2日間開催しました。

生産者・関係機関約90名が集まり、メーカーによる従来の大型自走式収穫機との違いの説明の後、実際にほ場でネギを収穫し、作業能率や現地での適応性を確認・検証しました。収穫されたネギは損傷もほとんどなく参加者からは一定の評価を受ける一方で、作業性に対する要望も聞かれました。

普及センターでは、今後も農作業の省力化・軽作業化による農業経営の安定を支援していきます。



農業には若さがある！

このコーナーでは、若手農家を訪問して、農業に対する思いなどをインタビューしています。今月は古河市東山田の、増田卓也さんをご紹介します。卓也さんは就農7年目で、ご家族と一緒に乳牛約33頭を飼育しています。



「どうして就農しようと思ったのですか？」

会社を辞めて就職活動をしていましたが、もともと子供の頃から動物が好きだったので、実家で就農しました。

「就農してからの心持ちはどうですか？」

酪農組合の若い人が牛の飼育の方法を教えてくれるので、勉強になっています。発情の様子など牛についてよく観察するようになりました。

「今頑張っていることや心がけていることはありますか？」

新しい機械を導入して、品質が高く長期保存できるエサを作っています。去年から飼料用トウモロコシの畑の面積を拡大し、自分で飼料計算をして、調整したエサを与えています。

「畜産の楽しいこと、つらいことは何ですか？」

楽しいことは動物達と触れ合えることです。また雑種第一代のオス一頭が20万円以上の高値で売れたときはうれしかったです。

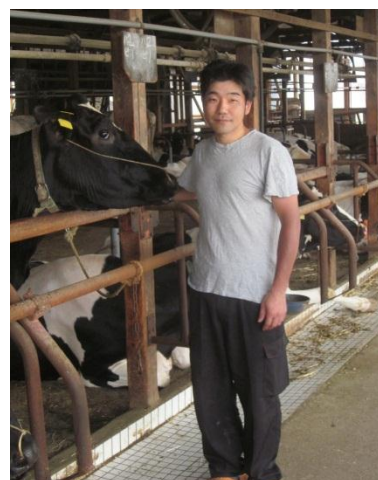
つらいことは休みがなく、毎朝早く起きて搾乳をすることです。

「これからの目標は何ですか？」

牛の頭数を維持し、今後も能力の高い牛を育てていきたいです。また、難しいですが、親系統の改良にチャレンジしたいです。

「最後に一言お願いします！」

おいしい牛乳を作っているなので、たくさん牛乳を飲んでください！



～増田さんの牛舎にて～

平成28年度茨城県立農業大学校入学生募集

農業の実践力を養います。大学への編入資格も得られます。

■募集人員等

区分	学科名	募集人員	受験資格	修業年限	専攻コース
学 科	農学科	40名	高校等を卒業した者又は平成28年3月に卒業若しくは修了見込みの者	2年	普通作・露地野菜・果樹
	畜産学科	10名		2年	
	園芸学科	30名		2年	施設野菜・花き
研究科		10名	農業大学校卒又は短大等卒以上若しくは卒業見込みの者	2年	作物・園芸・畜産

■願書受付・入学試験

試験区分	願書受付期間	試験日	選抜方法
推薦入試 (各学科)	平成27年 9月30日(水)～10月15日(木)	平成27年10月27日(火)	小論文 口述試験(個別面接)
一般入試 (各学科)	前期	平成27年11月16日(月)～12月 8日(火)	筆記試験 口述試験(個別面接)
	後期	平成28年 2月 5日(金)～ 2月24日(水)	
研究科 一般入試	平成27年11月16日(月)～12月 8日(火)	平成27年12月16日(水)	筆記試験 口述試験(個別面接)

■問い合わせ先

〒311-3116 東茨城郡茨城町長岡4070-186 茨城県立農業大学校 入試事務局 TEL 029-292-0010